

2010年10月14日

抗議文

アメリカ合衆国大統領
バラク・H・オバマ 殿

原水爆禁止三重県協議会
三重県平和委員会
Tel・Fax 059-228-5854

アメリカ合衆国の未臨界核実験実施に断固抗議する

10月13日の報道は、貴国が9月15日に未臨界核実験を実施したことを報じた。24回目の未臨界核実験であり、オバマ政権下で初めての核実験である。さらに、計画によれば今後も2回の実験を実施する予定とのことである。

今回の未臨界核実験に強く抗議するとともに、予定されている核実験計画の即時中止を要求する。

これまでは、貴国政府は核実験実施前に計画を発表していた。今回、事前発表もせず、1カ月近く遅れて実験の事実が伝えられたのは、納得できない。改めて今回の核実験の全容を情報公開することを要求する。

国際社会はいま、政府、自治体、市民社会が一体となって、核兵器禁止廃絶国際条約を求め、「核兵器のない世界」をめざしている。貴職自身が、昨年4月プラハで「核兵器のない世界」をめざすと呼びかけ、今まさに国連総会でこのことが議論されている最中である。

貴国の行動は、核兵器廃絶をねがう被爆者、諸国民、世界の市民社会にたいする冒瀆的行為である。

貴職は「核抑止」の立場ではなく、核廃絶の先頭に立つべきである。

以上、抗議する。